

「ゴーゴー・しんご」

飯塚市議会議員 うえの伸五の 市政報告



皆さん、こんにちは。 ゴーゴーしんご・上野伸五です。

ジリジリと暑い季節になってまいりました。

最近の夏は室内でも熱中症になってしまうなどの例が後を絶ちません。
こまめに水分を補給されるなど、どうぞ お体ご自愛下さいませ。

今回の市政報告では、6月議会で行いました「代表質問」と、「補正予算」から抜粋してご紹介させていただきます。

・ 穎田地区に補助金 約5630万円。

旧穎田町では自治公民館活動を「まちづくりの柱」の一つとして、他自治体との差別化を図ろうとしておりましたので、自治公民館の建設や維持費用は全て行政が負担しておりましたが、合併後の平準化に伴い 自治会が負担すべき費用が発生していました。

しかし、今までの経緯から

各自治会には、公民館建替えや大規模な修繕等の大きな支出に対応するための積立金などは、もちろんありません。

そこで、他地区との平準化を図るために、自治公民館の名義を飯塚市から各自治会へ委譲する際には補助金交付を実施すべきである旨を、平成24年12月議会での一般質問や特別委員会などにおいて、幾度となく訴え続け、地元自治会長さん方のご理解やご協力のもと、今年度を実現することができました。

他地域の方々からすれば、理解や納得が得にくい補助金かもしれませんが、特別委員会においても、その経緯が丁寧に説明され、大多数のご理解、ご賛同をいただき可決することができました。

・ 穎田地区へ「光回線サービス」が実現。

7月25日開始となりますが、
地区全体へのサービス提供には至っておらず、その点は残念でなりません。

光回線については、これまでに平成24年3月の代表質問など4回にわたる質疑や、各方面への陳情活動などを続けて参りましたが、合併以来、人口減少が著しい穎田地区へ若い世代の方々の定住が進むきっかけの一つとなれば幸いですし、一人暮らしの高齢者の安否確認や生活援助などの福祉施策にも役立てていただきたいと思います。

しかし、大切な工場団地をはじめ地区全体へのサービス提供には至っていない現況ですので、今後とも全世帯へのサービス提供へ向けて活動을続けてまいります。

今回の光回線サービスの実現で中継局が設置されました。
これにより、市外局番統一のための中継局設置が不必要となり、
地元負担・約10億円と言われていた金額がゼロとなりました。

この意義は大変大きく、
原則として、全ての電話加入者の同意があれば、
金銭的な負担は無しで市外局番の統一が実現いたします。

市外局番統一の例ですが、

例えば「09496-2-0009」が「0948-92-0009」等と、下5桁には番号変更などの影響は無いようです。

ただし、商売をされている方や、ご高齢の方、障がいを持っておられる方々にとって、固定電話は大切なライフラインでもありますので、十分な配慮が必要となることは申すまでもございません。

・ まちづくり協議会へ、上限100万円の補助金。

この件に関しては、
平成24年9月議会一般質問など、事ある毎に提案し続けてまいりました。

協働のまちづくりを推進していくうえで、
まちづくり協議会に対して作業や責任だけをお願いするのではなく、ある程度の権利や財政も任せるべきであると考えます。

今年度初めて創設された補助金額は、一地域に対して上限100万円の予算計上ですが、今後は利用実績の積み上げや、まちづくり協議会の方々のご意見やご希望をいただきながら、何よりも市民の皆さんにとって、より良い「協働のまちづくり」を実現するため充実した補助金制度になるよう行動してまいります。

・コミバス、乗合タクシーの体験乗車の実施を要望。

皆さん方に、まずは親しみを持ってもらうために無料利用体験などの実施を要望しました、執行部より具体的に取り組む旨の答弁があり、今年度中に実現すると思います。

・ご高齢の方などの生活相談窓口のサービス充実を要望。

高齢者についての相談窓口

地域包括支援センター（高齢者支援課）	0948-22-5500
在宅介護支援センター（颯田地区・かいた苑）	09496-2-5211

障がいについての相談窓口

障がい者生活支援センター（障がい者福祉課）	0948-22-5500
生活相談センター（颯田地区・フォスク）	09496-2-2253

生活困窮についての相談窓口は現在ありませんが、

社会障がい者福祉課を中心に、来年4月に専門相談窓口が設置されます。また、支所においては「市民窓口課」で各相談を受け付けています。

・スマホと子ども達との「関わり方ルール」の必要性。

スマートフォンの急速な普及に伴って、子ども達への性犯罪被害やネット依存、架空請求などの問題が増大しています。

先進地の例を参考に、啓発活動や使用ルールを作成するなど、飯塚の未来を担う大切な子ども達をトラブルから事前に守る対処方法について提案いたしました。

・要望活動をしております事項などのご報告。

- ・庄内川への「河川監視カメラ」は、今年度の設置が決定。
- ・プール、図書館の月曜固定休日の改善は、秋から試行予定。
- ・体育施設の高齢者、障がい者料金減免については、来年度から導入。

- ・自衛消防団員の退職金増額を、今年度より実施。
- ・コスモスコモンの利用料金の改定検討を実施。
- ・地域や子ども達と自衛隊や警察官、消防士などの防災関係機関等との「ふれあい活動受付窓口」を防災安全課に設置。

平成26年度・補正予算 第1号 (抜粋ご紹介)

財産管理費	穎田地区自治公民館移譲補助金	56,326千円
地域振興費	まちづくり協議会補助金	12,000千円
人権同和推進費		
	集会所整備事業費	23,744千円
高齢者福祉費		
	地域包括ケアシステム構築事業費	990千円
児童福祉総務費		
	基本的な生活習慣習得事業費	3,210千円
ごみ処理費 (清掃工場管理運営費)		
	省エネルギー推進事業費	9,872千円
労働諸費	緊急雇用創出事業費	27,617千円
農業振興費	鳥獣被害対策実施隊員報酬	975千円
農業土木費	農村環境整備事業費	23,911千円
観光費	花子とアンを活用した観光振興事業費	470千円
道路橋りょう維持費		
	道路補修事業費	41,000千円
河川新設改良費		
	勢田土手外急傾斜地崩壊対策事業	22,700千円
住宅建設費	公営住宅改善事業費	124,500千円
	改良住宅改善事業費	15,000千円
消防施設費		
	消防自動車購入費 (消防団本部指揮車)	4,373千円
災害対策費		
	河川監視カメラ整備事業費 (庄内川)	4,362千円
小学校教育振興費		
	多層指導モデル (MIM) 推進事業費	7,034千円
	情報通信技術活用支援業務委託料	6,424千円
中学校教育振興費		
	情報通信技術活用支援業務委託料	1,460千円

すべては愛する故郷のために

これまでの「経験と実績」を飯塚市全域で。

何か気付かれた事がありましたら、お気軽にお知らせ下さい。

【連絡先 電話番号】 090 (3079) 0470

【メールアドレス】 info@ueno-shingo.com